

阪神・淡路大震災では
約400人の子どもたちが
亡くなりました。^{※1}

阪神・淡路大震災と
同じ規模の地震が
東京で今後30年間に
起きる可能性は70%
とされています。^{※2}

※1 出典：財団法人厚生統計協会「国民衛生の動向」平成8年

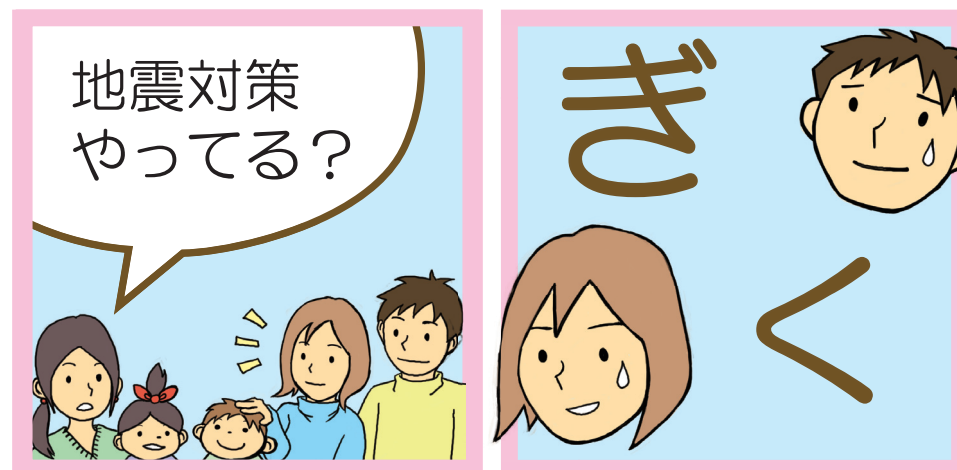
※2 出典：地震調査研究推進本部地震調査委員会「全国を概観した地震動予測地図」平成18年改訂

一人でも多くの子どもを地震の
被害から救い、被災後もその健
康が守られることを願い、この
パンフレットを作成しました。^{※3}

地震から子どもを守るには、
子どものこと、家族のことを
一番知っている
あなたの力が必要です!!

※3 「子どもを守る災害対策検討会」（事務局：東京都）において、パンフレットの内容について検討を行いました。

でも、現実には…



家族等と連絡方法を決めている：約20%
家具等の転倒防止策をしている：約30%

※4

※4 出典：東京都「妊婦・乳幼児の災害対策に関する都民アンケート集計結果」平成18年

それでは、
地震から子どもを
守るためには
どうしたら良い
でしょうか？

